

【山梨ちゅうぎん eco アクション】

当行本店および電算センタービルで使用する電力を
再生可能エネルギーに切り替えます

株式会社山梨中央銀行（頭取 関 光良）は、脱炭素社会の実現に向けた取組みの一環として、当行本店および電算センタービルにおいて、山梨県営水力発電所で発電する再生可能エネルギーによる電力「やまなしパワーNEXT『ふるさと水カプラン』」を導入しました。

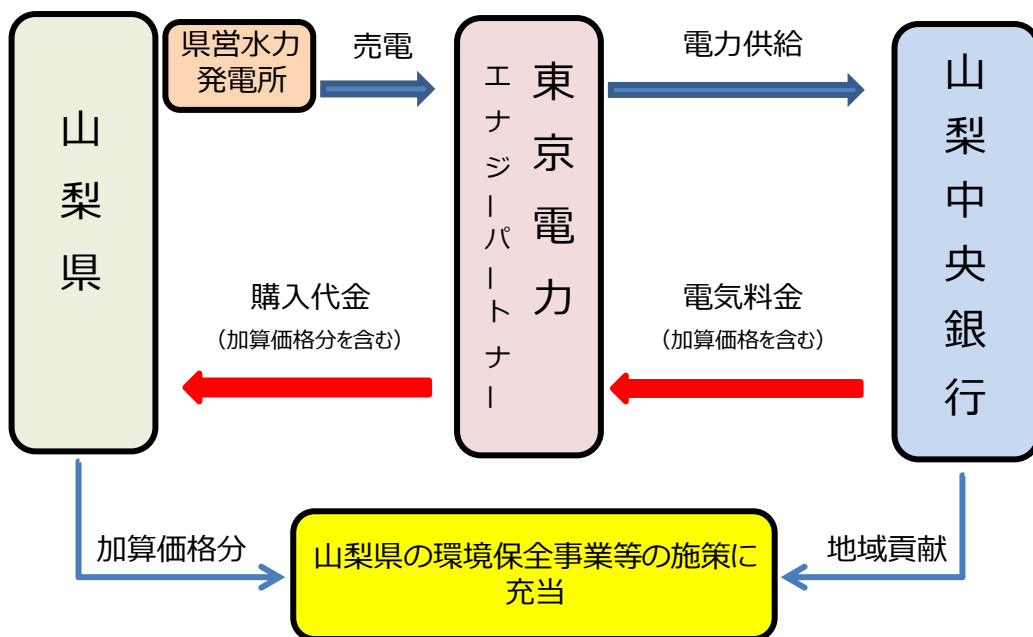
1. 「やまなしパワーNEXT『ふるさと水カプラン』」の概要

山梨県と東京電力エナジーパートナー株式会社が提供する、山梨県営水力発電所で発電されたCO₂フリー電気です。

山梨県企業局が所有する水力発電所で発電された電力に電源を限定することで、CO₂排出係数をゼロにする電力です。

また、この電力は、東京電力エナジーパートナー株式会社の標準的な電力料金に、山梨県の環境保全事業などの施策に充当する金額を加算した料金での供給となりますので、電気料金の支払いを通じて山梨県の環境保全に貢献することができます。

やまなしパワーNEXT（ふるさと水カプラン）の仕組み



2. 導入場所

当行本店および電算センタービル

3. 導入期間

2022年4月22日（金）～2024年3月21日（木）

（期間満了後は再申請予定）

4. 導入効果

本件により、当行は年間約 1,517 トン（※1）（杉の木約 11 万本相当（※2））の CO₂ 排出量を削減することができます。

※1 2020 年度の年間使用電力量実績により算出

※2 年間 14 kg/本の CO₂ を吸収（出典：林野庁）

以 上